取扱説明書

ビジュアルプレゼンター MO-1

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。 万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重 傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される 内容を示しています。

図記号の意味



名称:注意

意味:注意(しなければならないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や 絵で示します。



名称:禁止

意味:禁止(してはいけないこと)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で 示します。



名称:強制

意味:強制(必ずすること)を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。



名称:風呂場・シャワー室での使用禁止

意味:製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称:接触禁止

意味:接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



名称:分解禁止

意味:製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に 具体的な禁止内容が描かれています。



名称:電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、または、USBケーブルをパソコンから 抜け

意味:使用者にACアダプタをコンセントから、またはUSBケーブルをパソコンから抜くように指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

⚠ 警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするとき、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、及び、USBケーブルをパソコンから抜く。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、 電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、及び、USBケーブルをパソコンから抜く。 ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となりま す。



万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、及び、USBケーブルをパソコンから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。(特にお子様のいる環境ではご注意ください。)



万一、画面が映らないなどの故障の場合には、機器本体の電源スイッチを切り、 電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、及び、USBケーブルをパソコンから抜く。 それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、及び、USBケーブルをパソコンから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



電源プラグ・ACアダプタのコードが傷んだら(芯線の露出、断線など)販売店に交換をご依頼ください。



そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

この機器を改造しない。

火災・感電の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



電源プラグ、ACアダプタは必ず付属品を使用する。

火災・感電の原因となります。



付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。他の機器には使用しないでください。



電源プラグ・ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本器の下敷きにしない。



コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気づかず、重い物を乗せてしまうことがあります。)

⚠ 警告

この機器に水や異物を入れたり、ぬらさない。

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。



コードが破損して火災・感電の原因となります。

風呂場、シャワ一室では使用しない。

火災・感電の原因となります。



電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。



電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。

雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・ACアダプタなどには触れない。 感電の原因となります。



釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。機器本体が破損、変形し、 内部でショート状態となり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。機器本体が破損、変形し、内部でショート 状態となり、液漏れ、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



⚠注意

移動させる場合は、機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、または、USBケーブルをパソコンから抜く。外部の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



この機器を長時間、ご使用にならない時は、安全のために必ず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから、または、USBケーブルをパソコンから抜く。



電源プラグ・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



必ず、電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。

キャスター付きの台に機器を設置する場合にはキャスター止めをする。動いたり、倒れたりしてけがの原因をなることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない。

火災の原因となることがあります。

火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。



この機器に乗ったり、重い物を乗せない。特に、小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



電源プラグ・ACアダプタのコードを熱器具に近づけない。

コードの被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。



ぬれた手で電源プラグ・ACアダプタを抜き差ししない。

感電の原因となることがあります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあり ます。



また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない。

発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換 を依頼してください。



コード類は正しく配置する。

電源コードやUSBケーブル、RGBケーブル、HDMIケーブルなどは、足にひっかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続、配置してください。



使用上のご注意

- 付属の電源コード・AC アダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- 電源コードは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属の AC アダプタは、必ず AC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。 変色、変形、故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。 使用上の環境条件は次のとおりです。

温度:0℃~ 40℃ 湿度:30%~ 85%以下(結露しないこと)

- 本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。 シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- カメラレンズを直接太陽に向けないでください。撮像不能になることがあります。
- 輝点、黒点について

本機は、多くの画素により構成された CMOS エリアイメージセンサを使用しており、なかには正常動作しない画素が存在する場合があります。出力画面上に輝点、黒点が見られることがありますが、CMOS エリアイメージセンサ特有の現象であり、故障ではありません。

- 落下、転倒防止のため次のことをお守りください。
 - ・ 安定した台、机、テーブルの上で使用し、決してぐらついた台の上や傾いたところなど、不安 定な場所に置かないでください。
 - ・ 使用に際し、AC アダプタのコードや映像ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてく ださい。
- 本機を持ち運ぶ際は、本体下部を両手でお持ちください。決して、支柱やカメラ部分を持たないでください。
- 使用(セットアップ、収納含む)、運搬に際しては、細心の注意を払い、カメラ部分に衝撃を与えないようにしてください。
- LED 照明を直接見ないでください。至近距離から直視すると目を痛める恐れがあります。
- SD カードによっては、本機で使用できない場合があります。
- SD カードに保存した内容は、パソコンなどに転送し、バックアップをして保管してください。本機 の故障、修理などにより保存内容が消えることがあります。

J. đ.

- ■本書での記載について以下のように記載しています。
- ・SD メモリーカード、SDHC メモリーカード→「SD カード」

- 本製品を保証期間を超えて長時間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が 劣化する場合があります。有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、最寄の弊 社支店・営業所までご相談ください。
- メニューについて 本機では仕様上、お使いのモードやメニュー設定により、設定できなくなったり、働かなくなる機 能があります。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続するとき、USB ハブをご使用になると、正しく動作しない ことがあります。
- あなたが本機で撮影したものは、個人として利用する以外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

また、個人として利用する目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

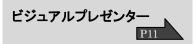
目次

安	全上のご注意	2
使	用上のご注意	6
2	各部の名称および機能	11
	各部の名称	11
	外観	11
	操作パネル	12
	背面パネルとケーブル接続	14
	側面パネル	17
	底面パネル	18
3	準備と接続	19
	本体のセット	19
	モバイル書画カメラの可動部	20
	プロジェクターまたはモニターに接続する	21
	パソコンに接続する	22
	電源を入れる	23
	AC アダプタによる給電	23
	USB による給電	23
4	映像を映す	24
	サイズの調整	24
	明るさの調整	24
	フォーカスの調整	24
	照明を ON/OFF する	24
	映像を静止する	24
	映像(静止画)を記録する	25
	画像を回転する	25
	映像を切換える	26
5	設定変更	27
	設定変更の操作	27
	各メニューの説明	28
	カメラ出力表示モードメニュー	28
	時刻設定	30
6	USB を使用する	31
	ソフトウェアのインストール	31
	接続する	
	USB 接続のパソコンから本機を操作する。	
7	SD カードを使う	

	記録する	34
	記録したデータを表示する	34
	サムネイル表示モード	
8	3 故障かな?と思ったら	36
9) 仕様	38
	総合仕様	
	本体カメラ部仕様	38
	本体照明装置部仕様	39
	商標・ライセンスについて	40
	保証について	41

1 同梱品

本製品のパッケージ内容は、下記のとおりです。お買い上げのパッケージに下記のものが同梱 されていない場合は、販売店までご連絡ください。



CD-ROM

Image Mate インストール説明書





取説/Image mate CD 収録内容

- •Image Mate
- •取扱説明書
- ・クイックスタートガイド



AC アダプタ



電源コード

P23

USB ケーブル

P15







保証書

安全上のご注意





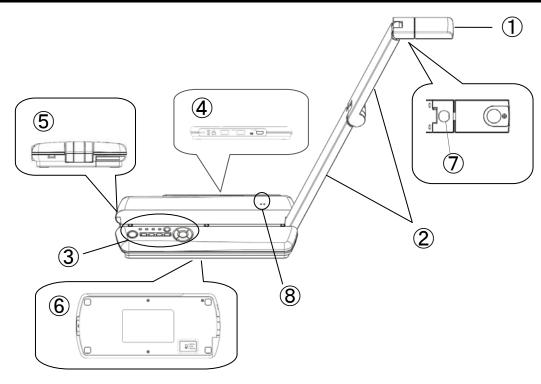
2 各部の名称および機能

各部の名称

外観

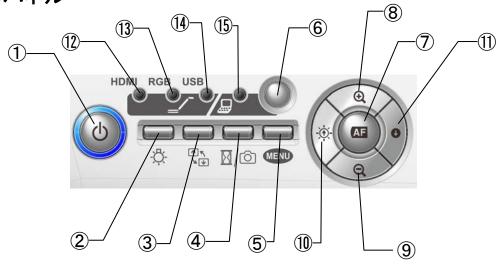
本体の動作は P20





番号	名称
1	カメラヘッド
2	支柱
3	操作パネル P12
4	背面パネル P14
5	側面パネル P17
6	底面パネル P18
7	照明 P24
8	マイク

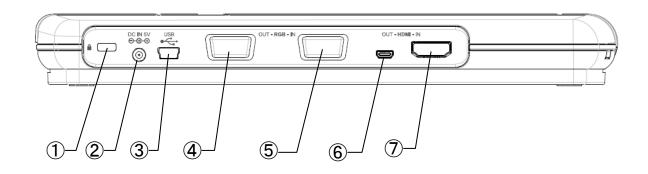
操作パネル



	マーク	名称	説明
1	Ф	電源ボタン	電源を ON/OFF します。 電源 ON: 青色点灯 電源 OFF(待機状態): 赤色点灯
2	-\\dag{\tau}-	照明ボタン	照明を ON/OFF します。 お知らせ 起動時は必ず OFF になります。
3	③		画像が回転します。 カメラライブ映像:180°回転します。 カメラ静止映像:反時計回りに90°回転します。
4	I /©	静止/キャプチャ ボタン	短押し(1 秒未満)すると、カメラライブ映像を静止します。 もう一度押すと解除します。 長押し(1 秒以上)すると、SD カードに静止画を保存します。
5	MENU	メニューボタン	画面上の MENU の表示/消去をします。 P27
(6)		映像切換えボタン	映像出力を切換えます。 選択した映像出力が⑫~⑮のランプで表示されます。 P26
7	AF	AF ボタン	ボタンを押したとき、一度だけフォーカスの自動調整が働きます

	マーク	名称	説明
8	Q	ZOOM-IN	被写体を大きく写します。 お知らせ ZOOM-IN すると画質が低下します。
9	Q	ZOOM-OUT	被写体を小さく写します。
10	- <u>`</u>	明るい	カメラ映像を明るくします。
11)	0	暗い	カメラ映像を暗くします。
12)	迎 映像出力 LED HDMI		青色点灯時、デジタル映像を出力します。 映像切換えボタンで選択します。
13)		映像出力 LED RGB	青色点灯時、アナログ RGB 映像を出力します。 映像切換えボタンで選択します。
映像出力 LED		青色点灯時、パソコンと USB 接続できます。 映像切換えボタンで選択します。	
15		映像出力 LED EXT	青色点灯時、外部入力信号を出力端子より 出力します。

背面パネルとケーブル接続



	マーク 名称	説明
1		盗難防止用鍵穴です。
2	DC IN 5V ⊖ © ⊕	AC アダプタの差込み口です。 付属の AC アダプタを接続します。
3	USB	パソコンと接続できます。(USB ケーブルは付属) 本機にはタイプミニ B 端子を差込みます。
4	RGB OUT	アナログ RGB 映像を出力します。 (アナログ RGB ケーブルは付属していません)
⑤	RGB IN	[RGB IN]端子へ入力した映像を[RGB OUT]端子より出力できます。
6	HDMI OUT	デジタル映像を出力します。(HDMI ケーブルは付属していません) 本機にはタイプ D マイクロ HDMI 端子を差込みます。
7	HDMI IN	[HDMI IN]端子へ入力した映像を[HDMI OUT]端子より出力できます。 (HDMI ケーブルは付属していません) 本機にはタイプA標準 HDMI 端子を差込みます。

① セキュリティケーブルの接続

盗難防止用のセキュリティケーブルを接続できます。 ケーブルは付属しておりません。

② AC アダプタの接続

あらかじめ付属の AC アダプタの DC プラグを背面パネルの[☆☆☆]端子に接続してか ら、AC アダプタをコンセントに差し込んでください。

③ USB ケーブルでパソコンと接続して使用する。

本機をパソコンと接続して使うためには、同梱の CD-ROM に収録されている本機制御 ソフトウェア「Image Mate」をお使いのパソコンにインストールしてください。

接続するパソコンの動作環境、OS やソフトウェアの使い方などは、「Image Mate」のイ ンストール説明書、CD-ROM の(HELP フォルダ)を参照してください。

④ アナログ RGB 入力端子を持つ機器との接続

背面パネルの「RGB OUT」端子と、RGB ケーブルで接続します。 映像切換えボタンを押して RGB ランプを点灯させます。

⑤ アナログ RGB 出力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[RGB IN]端子と、RGB ケーブルで接続します。 映像切換えボタンを押して EXT ランプを点灯させます。「RGB IN]端子に入力した映像 が[RGB OUT]端子より出力されます。

⑥ HDMI 入力端子を持つ機器との接続

背面パネルの[HDMI OUT]端子とHDMI ケーブルで接続します。 本機にはタイプ D マイクロ HDMI 端子が接続できます。 映像切換えボタンを押して HDMI ランプを点灯させます。



- ・720p 以上の映像(解像度)入力に対応したモニターをご使用ください。 HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ・本機の HDMI は規格に準拠しておりますが、すべてのモニターとの接続を保証 するものではありません。

⑦ HDMI 出力端子を持つ機器との接続

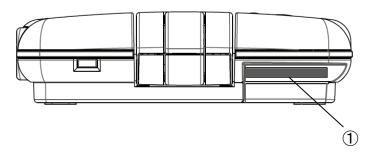
背面パネルの[HDMI IN]端子と、市販の HDMI ケーブルで接続します。

本機にはタイプA標準 HDMI 端子を接続します。

映像切換えボタンを押して EXT ランプを点灯させます。

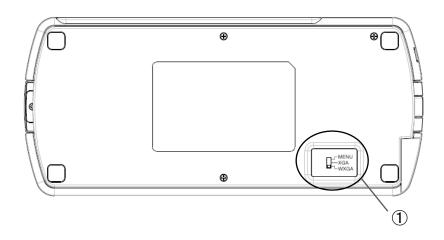
- ・画面の表示位置が中心からずれることがありますが、接続した機器側で水平・垂直位置を調整してください。
- ・プロジェクターやモニターでは画面に縦縞が現れることがありますが、接続した機器側のドットクロックを調整することにより、軽減することができます。
- ・外部出力モード切換えのあるパソコンを使用する場合は、EXTランプを点灯させてからパソコン側を外部出力モードに設定させてください。
- ・USB ケーブルは、USB2.0 準拠品を使用することをおすすめします。
- ・全ての環境での動作を保証するものではありません。
- ・出力する映像出力方式を、映像切換えボタンを押して選択してください。映像出力の切換えについては、「映像を切換える」を参照してください。 P26 P26
- ・USB でパソコンと接続するときは、AC アダプタを使用することをおすすめします。

側面パネル



	説明
1)	SD カードを挿入します。(SD カードは付属していません) 取り出す場合は、もう一度押し込んでから取り出してください。

底面パネル



解像度切換えスイッチの設定により RGB OUT から出力する映像(解像度)を切換えることができます。

	解像度切換えスイッチ	説明
	MENU —XGA —WXGA	MENU アナログ RGB 出力の解像度をメニューの設定で切り替えることが できます。
1	MENU XGA WXGA	XGA アナログ RGB 出力の解像度を XGA(固定)にします。
	MENU —XGA —WXGA	WXGA アナログ RGB 出力の解像度を WXGA(固定)にします。

- ・解像度切換えスイッチで、XGA または WXGA を選択した時は、メニューの設定値は反映されません。
- ・解像度切換えスイッチの切換えは、電源 OFF で行ってください。 電源 ON の状態では解像度の切換えは反映されません。

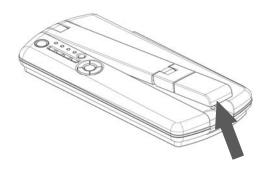
3 準備と接続

本体のセット

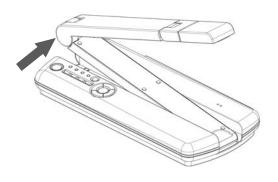


- ・本体を運ぶ時は、必ず、本体の下部を両手で持って運んでください。支柱やカメラヘッドを持 って、運ばないでください。
- ・カメラヘッドが机などにぶつからないように注意を払ってください。
- ・支柱を動かすときは、本体を手で支えてください。
 - ① 下図の矢印の位置に指をかけ、 ② 下図の矢印の位置に指をかけ、 支柱を少し上に持ち上げます。

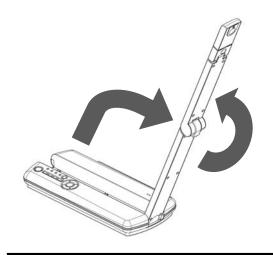
支柱を少し上に持ち上げます。

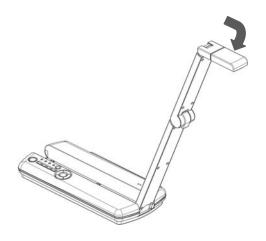


③ 支柱を矢印の方向に動かします。



④ カメラヘッドを水平にします。



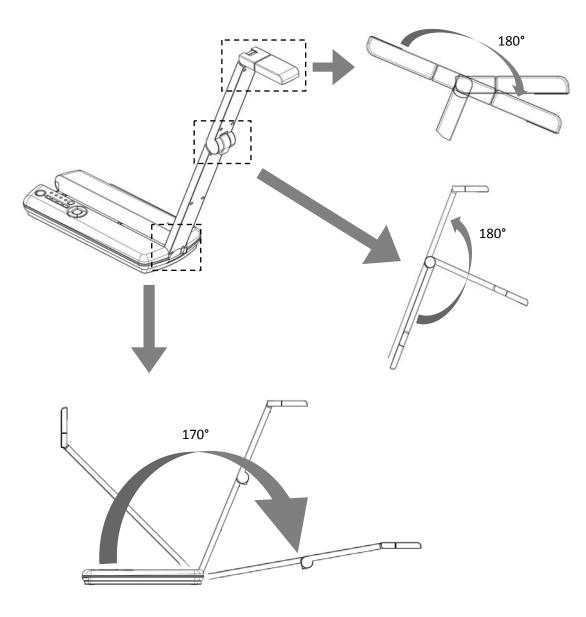


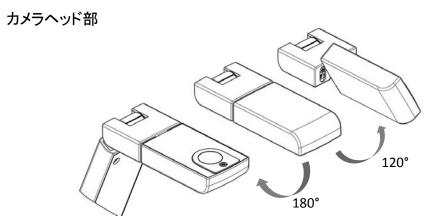
注意

支柱を動かすときは指を支柱に挟まないように注意してください。

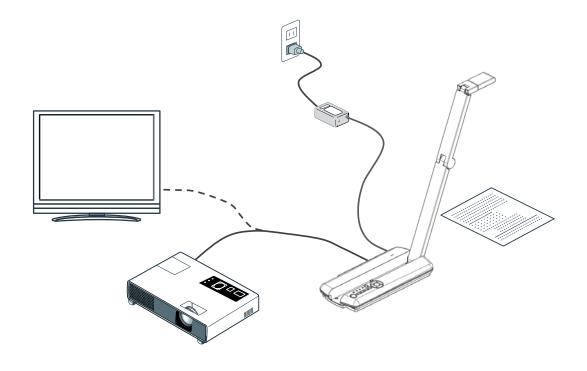
モバイル書画カメラの可動部

本機は下記のように動かすことができます。





プロジェクターまたはモニターに接続する

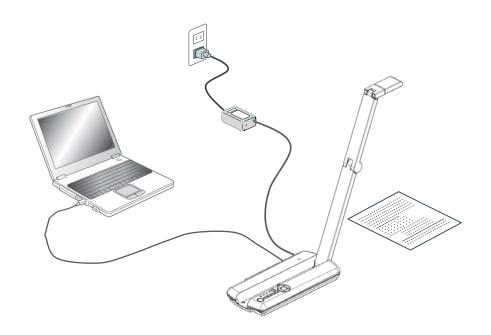


本体を上図のようにセットし、プロジェクターまたはモニターとの接続を行った後、電源をONにします。

お知らせ

・プロジェクターまたはモニターへは HDMI 出力またはアナログ RGB 出力のどちらか一方だけを出力することができます。どちらを出力するかは映像切換えボタンで切り替えることができます。

パソコンに接続する



本体を上図のようにセットし、パソコンの接続を行った後、電源を ON にします。

電源を入れる

AC アダプタによる給電

- 1. 電源コードと AC アダプタを接続し、AC アダプタをモバイル書画カメラの背面パネルにある[🗝 🚭] 端子へ接続してから電源コードをコンセントに差し込みます。
- 2. 操作パネルの電源ボタン押し、電源を ON にします。

USB による給電



お知らせ

- ・本機を USB 給電で動作するには 3.4W以上を出力できる USB ポートが必要です。 USB3.0 ポートに接続するか、給電機能付き USB 二股ケーブル(市販品)を使用して、パソ コンの USB2.0 ポート(2 ポート)と本機を接続してください。
- ご用意できない場合は、AC アダプタより給電してください。(推奨)
- 1. USB ケーブルのタイプ B ミニ端子を、背面パネルの USB コネクタに接続します。
- 2. USB ケーブルのタイプA端子を、電源の入っているパソコンの USB ポートに接続します。
- 3. 操作パネルの電源ボタンを押して電源を ON にします。



- ・USBコネクタには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。
- ・USB より給電する(AC アダプタを使用しない)ときは、HDMI OUT 端子、及び RGB OUT 端子 より映像を出力できません。

4 映像を映す

サイズの調整

[**⊕**]: ZOOM-IN・・・・・被写体を大きく写します。

[**Q**]: ZOOM-OUT····被写体を小さく写します。



お知らせ

ズーム倍率は、デジタルズーム最大8倍です。

ZOOM-IN すると、画質が低下します。

カメラ静止映像、及び、SD カードに保存した画像は ZOOM できません。

明るさの調整

操作パネルの[-①-/ ◆]ボタンで任意の明るさに変更できます。環境の明るさの変化に は追従しません。

[一①] 明るい・・・・・画像が明るくなります。

[●] 暗い ・・・・・画像が暗くなります。

フォーカスの調整

「AF」を押すと、被写体のフォーカスが自動で調整されます。

照明を ON/OFF する

[一〇]を押すと、照明が点灯され、もう一度押すと、照明が消灯します。

映像を静止する

[図/◎]を短押し(1秒未満)すると、カメラライブ映像を静止します。もう一度押すと解除します。



- ・デジタルズームした状態で $[\ igotimes \ igotimes$
- ・映像を静止中に[四/0]以外のボタンを押すと、静止を解除します。

映像(静止画)を記録する

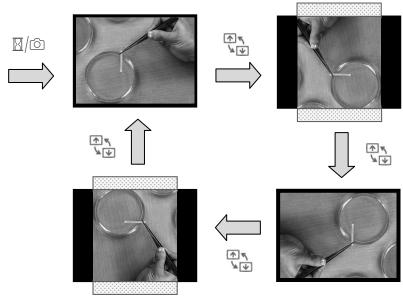
[図/◎]を長押し(1 秒以上)すると、SD カードに静止画を保存します。

画像を回転する

・カメラライブ映像出力時 カメラヘッドの【Upside ▲】はセンサの向きを示します。 カメラヘッドを下図のような向きにした場合、映像は上下反対になります。 [🍑]を押すと、映像が 180°回転します。



- ・カメラ静止映像出力時(カメラライブ映像を静止したとき)
 - ①[🌄]を押すと、映像が反時計回りに90°回転します。



- ・カメラ静止映像を90°、270°に回転させたときは、元の映像の両端が表示されません。
- ・SD カードに保存した画像は回転できません。
- ・カメラ静止映像を回転させたときに[🗽]以外のボタンを押すと、回転は元に戻ります。
- ・MENU 表示中は回転できません。

映像を切換える

映像が出力する端子の映像出力 LED が点灯します。

映像切換えボタンを押すことで映像出力を切換えることができます。

	点灯する 映像出力 LED	説明
1	HDMI	HDMI OUT 端子より映像信号が出力されます。
② RGB OUT 端子より映像信号が出力されます。		RGB OUT 端子より映像信号が出力されます。
3	USB	パソコンと USB 接続ができます。
RGB IN 端子 電源 ON(動作 HDMI IN 端子		電源 OFF(待機状態)・AC アダプタ接続時(※1): RGB IN 端子に入力した信号が RGB OUT 端子より出力されます。 電源 ON(動作状態)・AC アダプタ接続時(※2): HDMI IN 端子に入力した信号が HDMI OUT 端子より出力されます。 RGB IN 端子に入力した信号が RGB OUT 端子より出力されます。

映像出力の切換わり順(点灯する LED の順番)

接続したもの		1	映像 切換え ボタン	2	映像 切換え ボタン	3	映像 切換え ボタン	
AC アダプタ	電源オン	HDMI	\rightarrow	RGB	\rightarrow	EXT	1	1)^
USB ケーブル	電源オン	USB	→	変わら ない				
AC アダプタ USB ケーブル	電源オン	HDMI	→	RGB	→	USB EXT	†	1)^

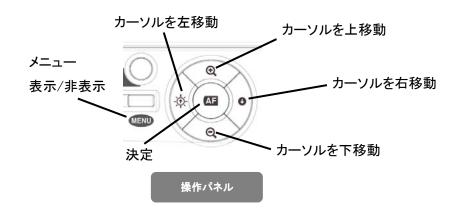
- ・USB より給電する(AC アダプタを使用しない)ときは、RGB IN 端子に入力した映像を RGB OUT 端子から出力することができません。(※1)
- ・USB より給電する(AC アダプタを使用しない)ときは、HDMI OUT 端子、及び RGB OUT 端子 より映像を出力できません。(※2)
- ・電源 OFF(待機状態)の場合、HDMI IN 端子に入力した信号は HDMI OUT 端子より出力できません。

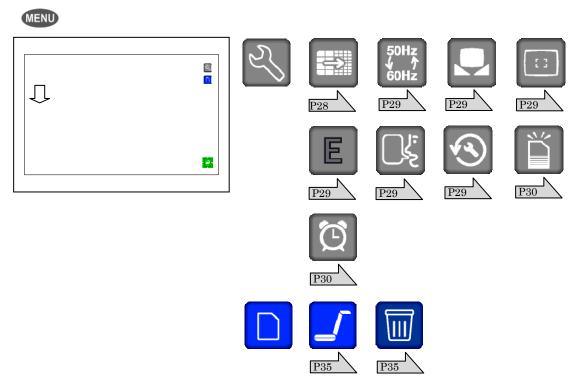
5 設定変更

本機では、各種設定を画面上に表示したメニュー(文字やアイコン)で操作します。

設定変更の操作

- ②[AF]ボタンで設定値を決定します。





※階層を戻ったりメニューを消す場合には[<]を選択し、[AF]ボタンを押す。

各メニューの説明

カメラ出力表示モードメニュー

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	説明
3	設定 [Preferences]			カメラ映像の設定メニューを表示します。
	サムネイル表示 [Thumbnails]			SD メモリーカード、SDHC メモリ ーカードに記録されたデータを サムネイル表示します。
6	戻る [Exit]			メニューを非表示にします。

2

設定メニュー(第2階層)

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	説明
	解像度 [Resolution] ※HDMI の場合	1080i [1080i]	✓	HDMI の出力(解像度)を選択します。
		720p 60fps [720p 60fps] ※1		表示機器側で非対応の解像度は選択できません。 ※1 動きのある被写体を撮影するときに有効です。
		720p 30fps [720p 30fps] ※2		※2 画角を広く撮りたいときに 有効です。
	解像度 [Resolution]	WXGA [WXGA]		アナログ RGB の出力(解像度) を選択します。 底部パネルの解像度切換えス
	※RGB の場合	XGA [XGA]	✓	イッチが「MENU」の時に有効となります。

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	説明
50Hz 4 7 60Hz	フリッカ補正 [Flickerless]	OFF [OFF] 60Hz [60Hz] 50Hz [50Hz]	✓	蛍光灯の光のちらつきを感じる場合は使用環境の電源周波 数と同じ値を選択してください。
		オート [Auto]	1	撮影シーンに合せた自然な色 合いになるよう、自動で調整されます。
	ホワイトバランス	外光 [Natural]		外光が入る場所でのご使用に 適しています。
	[White Balance]	蛍光灯 [Fluorescent]		蛍光灯下でのご使用に適して います。
		白熱灯 [Incandescent]		白熱灯下でのご使用に適して います。
	フォーカス [Focus]	近く [Near] 遠く		
		[Far] 戻る [Exit]		手動でピントを調整できます。
	輪郭強調	オン [ON]		オンにすると、映像の輪郭を強
	[Edge Effect]	オフ [OFF]	~	調します。
الح	言語	日本語 [Japanese]	日本	メニューの表示言語を選択で
	[Language]	English [English]	その他	きます。
3	設定初期化 [Reset All]	はい [Yes] いいえ [No]		解像度、フリッカ補正、ホワイト バランス、輪郭強調、言語の設定を工場出荷状態に戻します。

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	説明
	フォーマット [Format]	はい [Yes] いいえ [No]		SDメモリーカードをフォーマット します。(フォーマット処理中は 全ての動作が禁止されます)
Ø	時刻設定 [Clock Set]			時刻を設定できます。
2	戻る [Exit]			カメラ出力表示モードメニューに戻ります。



お知らせ

HDMI 出力の場合、モニターによっては、設定メニューで設定された解像度と実際の解像度が異なる場合があります。

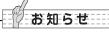
時刻設定

設定メニュー(第 2 階層)で[[]を押すと下図の画面に変更され、時刻の設定ができます。 表示数字は年(4 桁)/月(2 桁)/日(2 桁)/時(2 桁)/:/分(2 桁)を表します。

緑色の上下ボタンの箇所が[●]ボタンと[●]ボタンで変更できます。

緑色の上下矢印は[-´━・]ボタンを押すと左に一つ移動し、[●]ボタンを押すと右に一つ 移動します。

2016 05 28 09:47



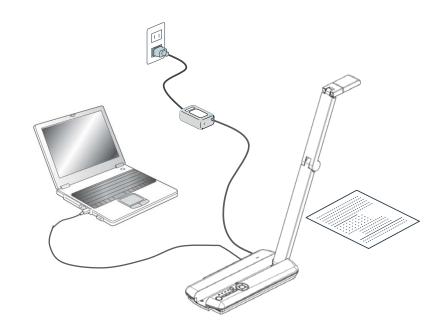
長期間使用しなかった場合、時計設定はリセットされ、再設定が必要となります。

6 USB を使用する

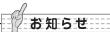
ソフトウェアのインストール

「Image Mate」ソフトウェアをお使いになるパソコンにインストールします。
「Image Mate」は弊社より提供される CD-ROM よりご利用いただけます。
CD-ROM には本機制御ソフトウェア「Image Mate」が収録されています。
接続するパソコンの動作環境、OS やソフトウェアの使い方などは、「Image Mate」のインストール説明書を参照してください。

接続する



本体を上図のようにセットし、パソコンの接続を行った後、電源を ON にします。



- ・本製品が認識しなくなった場合は、本製品の電源を一度 OFF にしてから再度 ON にしてみてください。
- ・お使いのパソコンの環境によっては、スタンバイや休止状態またはスリープ状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態またはスリープ状態になるような設定は解除してください。

USB 接続のパソコンから本機を操作する。

「Image Mate」を使用することで、パソコンから次の操作が行えます。

- ・パソコンへのカメラ映像の表示
- ・パソコンによる本機の設定

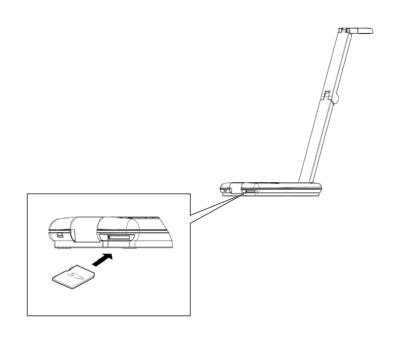
注意

- ・操作パネルの操作中に、USB ケーブルを抜き差ししないようにしてください。
- ・USB ケーブルは、USB2.0 準拠品を使用することをおすすめします。

7 SD カードを使う

本機ではカメラ映像の静止画を SD カードに記録することができます。 また、SD カードに記録されたデータを画面に表示することができます。

操作を行う前に、SD カード(市販品)を側面パネルの挿入口に挿入してください。



- · SD カードについて
- · SDXC カードは使用できません。
- ・ご使用前に本機でフォーマットすることを推奨します。
- · SD カードは class6 以上のものを推奨します。
- ・ SD カードの挿入時は認識までに、また SD カードに画像を保存するとき、しばらく時間がかかります。
- ・ SD カードにアクセス(記録、再生中)している最中は、SD カードを抜差ししないでください。
- ・ 本機で撮影した画像の他製品での再生、及び他製品で撮影した画像、もしくは修正した画像の本機での再生は保証いたしません。

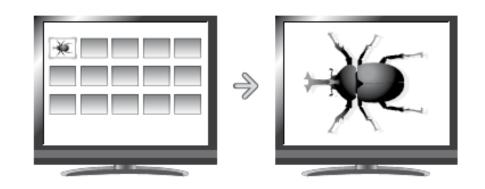
記録する

① 画面にメニューが表示されていないことを確認して、操作パネルの[図/◎]ボタンを長押し(1 秒以上)する。

画面に[⑩]が表示されると記録します。

記録したデータを表示する

- ① 操作パネルの[MENU]ボタンを押して、メニューを表示します。
- ② メニューの[] を選択し、操作パネルの[AF]ボタンを押すと、サムネイル(画像の一覧)が表示されます。
- ③ 操作パネルの[-☆-]・[◆]・[]・[] ボタンでカーソルを移動します。
- ④ 操作パネルの[AF]ボタンを押すと、選択された静止画を画面に全体表示します。



- •5MByte 以上のファイルは再生できません。
- ・本機で撮影した画像の他製品での再生、及び他製品で撮影した画像、もしくは修正した 画像の本機での再生は保証いたしません。

サムネイル表示モード

サムネイル表示モードメニュー

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	説明
	カメラ表示 [Camera]			カメラ映像を表示します。

静止画表示モードメニュー

アイコン	名称	選択項目	出荷設定	説明
	カメラ表示 [Camera]			カメラ映像を表示します。
	削除 [Delete]	はい [Yes] いいえ [No]		表示中の静止画ファイルを削除します。削除後は次のファイルを表示します。
2	戻る [Exit]			メニュー非表示にします。

8 故障かな?と思ったら

以下のことをお確かめのうえ、異常があるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

現象	この点を確認してください
<u>現象</u> 映像が出ない	・ 正しくケーブルが接続されていますか?
「吹客が出ない	- EC(ソーノルが接続されていますが: - AC アダプタが壁側コンセントから外れていませんか?
	・ AC アダプタが本機の電源受け口から外れていませんか?
	・ 電源が入っていますか。[青色点灯]
	ズームが ZOOM-IN になって、資料の白い部分(または黒い部分)分だけを映していませんか?
	・ 電源を OFF にした直後に ON した場合、機器が作動し
	ないことがあります。電源 OFF 後、数秒おいて電源を ON
	にしてください。
	・ 接続しているケーブルと映像出力の設定は合っていますか?
	適切な映像出力に切換えてください。
	・ AC アダプタをつなぎなおしてください。
	・ USB より給電している場合は、USB ケーブルが外れていない
	か確認してください。
	is applied the to
	・ HDMI モニターを接続すると、本機は接続したモニターから
変わる	の情報を元に、自動的に映像解像度を変更します。
USB から映像がでない	・ 適切な映像出力(USB)が選択されていますか?
	適切な映像出力に切換えてください。
映像のピントが合わない	・ 原稿(被写体)がレンズに近づきすぎていませんか?その際は
	原稿(被写体)とレンズを少し遠ざけてください。
	オートフォーカスの場合、ピントが合いにくい場合があります。
	設定メニューのフォーカスで、手動でピントを合わせてくださ
	い。
映像が暗すぎる	照明が不足していませんか。操作パネルの計タンを押し
	て明るさを調整してください。
	照明を点灯させてください。
Dh 俗に結ぜせぶ山で	
┃映像に縞模様が出る ┃	・ 印刷物の網点とテレビの走査線または CMOS の画素の干
	渉縞ではありませんか。映る範囲を変えると軽減される場
	合があります。
	・ 液晶プロジェクターでは映像に縦縞が現れることがあります
	が、プロジェクター側のドットクロックをマニュアル調整すること
	で軽減することができます。

現象	この点を確認してください
蛍光灯の光のちらつきを感じ	・メニューのフリッカ補正の設定を使用環境の電源周波数と同
る	じ値を選択してください。
SD カードの中の画像で、表示	・ SD カードを一度抜き、数秒おいて再度 SD カードを挿入してく
されていた画像が表示されな	ださい。
くなった	
映像が動かない	・ カメラ映像が静止になっていませんか?操作パネルの静止ボ
	タンを再度押し、静止状態を解除してください。
SD カードを入れると動作がで	・ SD カードが正しく読み取れていません。
きなくなる	本体でフォーマットしてください。

ランプ(LED 照明)について

・本機で使用しているランプは、長い年月使い続けることで明るさが低下します。極端に明るさが低下した場合には、有償にて部品交換致します。お買い上げの販売店か、最寄の弊社支店・営業所までご相談ください。

長期間のご使用について

・本製品を保証期間を超えて長期間お使いになられるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。有償にて部品交換を致します。お買い上げの販売店か、 最寄の弊社支店・営業所までご相談ください。

9 仕様

総合仕様

項目	内容
電源	DC5V(AC アダプタ AC100~240V) 本機を USB 給電で動作することができるパソコン ・ USB3.0 を搭載したパソコン ・ USB 端子(2 ポート)を標準搭載したパソコン 接続の仕方は P22 を参照
消費電力	4.2W(DC5.0V) (USB 給電時:3.3W)
外形寸法幅	幅 101×奥行 416×高さ 338[mm] (セットアップ時) 幅 101×奥行 226×高さ 28[mm] (収納時)
質量	約 550g
出力端子	RGB 出力 ミニ Dsub 15P コネクタ メス×1 HDMI 出力 タイプ D マイクロ HDMI 端子×1
入力端子	RGB 入力 ミニ Dsub 15P コネクタ メス×1 HDMI 入力 タイプ A 標準 HDMI 端子×1
USB インターフェース	USB2.0 High Speed、Full Speed 準拠 USB VIDEO CLASS Ver.1.1 準拠 タイプミニ B 端子 × 1
メモリインターフェイス	SD カードスロット×1

本体カメラ部仕様

項目	内容					
撮像レンズ	F2.9					
撮影速度/撮影範囲						_
		速度	最	大	最小	
	1080i	30fps	342mm	192mm	42.75mm	24mm
	720p	60fps	214mm	120mm	26.75mm	15mm
	720p	30fps	342mm	192mm	42.75mm	24mm
	WXGA	20fps	342mm	214mm	42.75mm	26.75mm
	XGA	20fps	342mm	257mm	42.75mm	32.125mm
						_

項目	内	容		
焦点調節可能範囲	レンズ先端より 70mm~∞			
フォーカス	自動 / 手動			
撮像素子	1/3.2 インチ 5M ピクセル CMOS	センサー		
有効画素数	水平 2048、垂直 1536			
同期信号	内部			
HDMI 出力	映像出力			
	1080i			
	720p 60fps			
	720p 30fps			
アナログ RGB 出力	アナログ RGB 出力 0.7V(p-p)	WXGA:1280 × 800 @ 60Hz		
	75Ω不平衡	水平周波数:49.702kHz		
	同期信号	垂直周波数:59.810Hz		
	WXGA:水平負極性	XGA:1024 × 768 @60Hz		
	垂直正極性	水平周波数:48. 363kHz		
	XGA : 負極性	垂直周波数: 60.004Hz		
ホワイトバランス	オート/外光/蛍光灯/白熱灯			
明るさ調整	可能			
┃ ┃画像回転	カメラライブ映像:0°/180°			
四隊四邦	カメラ静止映像:0°/90°/180°/270°			
輪郭強調	オン/オフ			
映像静止	可能			
静止画記録	可能			
フリッカ補正	オフ / 60Hz / 50Hz			

本体照明装置部仕様

項目	内容
照明ランプ	白色 LED

商標・ライセンスについて

本書には以下の商標・登録商標が使用されています。

← L M □、Image Mate は株式会社 エルモ社の登録商標です。

SD、SDHC、**S**≱(SD ロゴ)、 **縊**(SDHC ロゴ)は SD-3C,LLC の商標です。

HDMI、**HロIII** ロゴおよび High-Definition Multimedia interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

ご注意

- ・スライド、書籍、写真等は個人で楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で録画できません のでご注意ください。
- ・この装置は、商工業地域で使用されるべき情報装置です。住宅地、またはその隣接した地域で使用すると、ラジオテレビジョン受信機等に、受信障害を与えることがあります。
- ・カメラシステムを使用して撮影する人物・その他映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。その映像の開示・公開等の取扱いは、システムを運用する方の責務となりますので、ご注意ください。

保証について

本製品の保証は以下のとおりです。

■保証書について

保証書は販売店からお渡しします。 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。 保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間:お買い上げから1年

■保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。 保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

■補修用性能部品について

当社ではこの製品の補修用性能部品

(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

■ご連絡していただきたい内容

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ·製品名·型名
- ・ご購入日(保証書をご覧ください)
- ·故障内容
- ・異常の状況(できるだけ詳しく)
- ■保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。 修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。
- ■保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店 にお問い合わせください。

愛情点検長年ご使用の機器の点検をぜひ!熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障や時には安全性を損なって事故につながることもあります。

株式会社エルモ社

製品のお問い合わせは、下記営業部へ

エルモソリューション販売株式会社

	424 12		
□ 営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目 12番 23号 三木産業ビル7階	TEL.06-7670-0025
■ 中部営業部	〒467-0852	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	TEL.052-811-5261
■ 東北営業部	〒980-0023	仙台市青葉区北目町 1番 18号 ピースビル北目町 4階	TEL.022-266-3255
■ 中国営業部	〒730-0041	広島市中区小町 5番8号 ドルチェ2階	TEL.082-248-4800
■ 九州営業部	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号 朝日プラザ祇園2階	TEL.092-281-4131
■ 札幌オフィス	〒001-0021	札幌市北区北 21 条西8丁目3番8号 バックスビル	TEL.011-738-5811
■ 徳島オフィス	〒772-0017	鳴門市撫養町立岩字七枚 82 番地	TEL.088-678-9035
■ 山陰オフィス	〒683-0853	鳥取県米子市両三柳 48-3	TEL.0859-31-3400
□ 首都圏営業本部	〒108−0073	東京都港区三田三丁目 12番 16号 山光ビル4階	TEL.03-3453-6471
□ 近畿四国営業本部	〒550-0014	大阪市西区北堀江三丁目 12番 23号 三木産業ビル7階	TEL.06-6541-0123
□ セキュリティ営業本部	〒108-0073	東京都港区三田三丁目 12番 16号 山光ビル4階	TEL.03-3453-6471
		http://www.elmosolution.co.jp	

6X1VHXAC4 R0-Hxx

42